

PSLX フォーラム PPS 技術部会
OASIS PPS-TC 第 19 回 F2F(Face-to-Face) meeting (合同)

日時： 平成20年2月13日(水) 13:00~18:00
場所： (財)製造科学技術センター 第2会議室

出席者：山本明人(光電製作所)、水谷雅弘(日本ユニシス)、山田昌宏(シーガル)、
手島歩三(技術データ管理支援協会)、松川信也(日立電線)、
西岡靖之(法政大学)、加藤潤三(技術データ管理支援協会)、
高橋達也(横河電機)、原田騎郎(情報システム総研)

資料：

- (1) パブリックレビュー案内
- (2) メンバーリスト
- (3) ApstoViewer 入力データ
- (4) IEC62264-5 アネックス F (原稿)

議題：

1. PPS パブリックレビューの経過報告

PPS パート1, 2, 3の2回目のパブリックレビューが1月18日から3月18日の
予定で実施された。本来は、15日のはずであるが、事務局の手違いで第一回目(60日)
と同じ扱いとされた。ドラフトは12月22日のものである。(資料1)

2. 委員会仕様の投票の実施日程

パブリックレビュー期間が終了し次第、委員会投票を実施し、委員会仕様とすることと
した。もし、パブリックレビュー中に、重要な変更を必要とするコメントがあった場合に
は、メールあるいは次回の委員会で対応を検討することとした。

今後のオアシス標準として投票を行うかどうかは、OASISの他のメンバーの関心や、
B2MMLなど関連する仕様との関係を見て決定することとした。なお、日本に拠点があ
る以下の団体に、機会をみて協力を呼びかけることとした。

NEC、NRI、Richo、FujiXerox、NTT

3. 仕様実装例の紹介

PPSの実装事例としてApstoViewerの紹介が行われた。ApstoViewerは、ガントチャ
ート表示ツールで、Java Applet でできている。ResourceRecord と OperationSchedule
からなるメッセージを読み込むことで、ガントチャートが表示でき、簡単な操作も可能。
近々無償のソフトウェアとして公開予定。

似たプロダクトとして横河電機で開発されたビューアがある。これは、ASTPLANNER
の付属機能であり、サーバにあるスケジュールデータをWebブラウザ上で表示する。現
在はPPS対応ではないが、今後、委員会仕様となった時点でPPS対応予定。

意見として、以下のものがあつた。

- 無料のビューアはPPS普及にとって効果的である。
- 高機能なビューアを市販のもので対応し、ビギナーレベルの無料のビューアと使
い分けるのがよい。
- プロ好みなツールとして、PPSフォーマットを、プロファイルにあわせてExcel
のシート形式に変換するツールが欲しい。
- 環境問題に対応した情報がPPSからとりだせるようなしくみがないだろうか。

4. IEC62264 (ISA95) との互換性について

1月15日～17日のIEC62264国際会議において、PPSの仕様を用いた実装事例を国際標準のアネックスに提案した経緯とその結果について報告があった。結果として提案は却下されたが、PPSとIEC62264(ISA95)との互換性に関して作成した技術資料(資料4)は、有用であると思われるので、PPSの側で今後何らかの形で公開することとした。

5. 今後の予定、その他

今後の委員会の活動についてフリーディスカッションを行った。着目すべきテーマとして以下の項目があがった。

- (1) 設計開発との接点
設計変更、仕様変更の対応をできるようにする(管理規則)
関係するBOMの一部を気軽に取り出せる(バージョン考慮)
- (2) MESの領域との接点
進捗管理(誰にフィードバックする?)スケジューラのロジックは?
- (3) 企業間(関連工場)との連携
出荷や進捗情報、BOM情報を交換する
顧客対応、仕様と納期の確約

6. 次回の会合

次回の部会において、以下の各テーマを担当のメンバーが話題提供し、今後のPPSの実装事例としてどのように取り組んでいくかを議論することとした。

- (1) なりゆきスケジューラとPPSの連携について(加藤さん)
- (2) ビューアのプロ版の紹介と今後の展開の可能性(高橋さん)
- (3) MESとスケジューラ、コントローラでのPPSの利用(鈴木さん)
- (4) 関係会社(工場)との情報共有のためのPPS(山本さん)
- (5) その他の実装での展開(西岡、原田)

次回の部会開催予定

日程：4月16日(水) 13:00～18:00

場所：製造科学技術センター会議室(予定)